

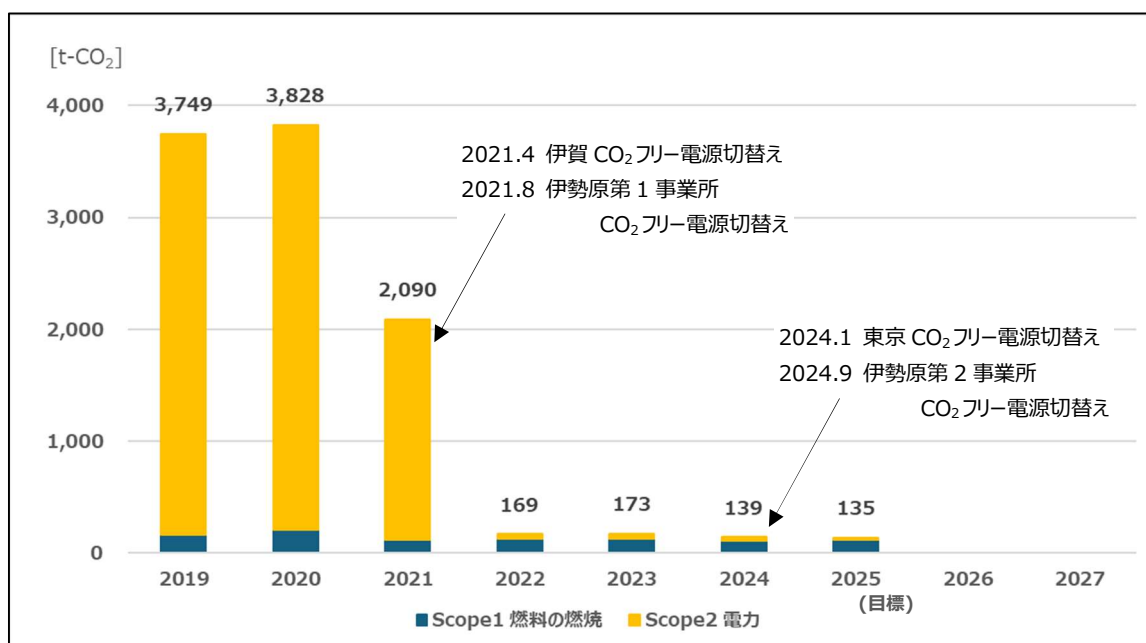
CO₂ 排出量削減の取り組み

私たちはサプライチェーンの上流に当たる原材料の製造段階から製品の出荷（Scope 1、Scope 2 及び Scope 3 の上流）にいたる一連工程の CO₂ 排出量に対して、自助努力による削減に加え、サプライヤー様やお客様と共にサプライチェーン全体の CO₂ 排出量の削減にも取り組み始めました。2030 年にはサプライチェーン全体で、基準年である 2019 年の排出量から 46%の削減を目標とし、2050 年にカーボンニュートラルを目指します。並行して CFP(Carbon Footprint of Products)の算定に取り組んでいきます。

主な取り組み

- 再生可能エネルギーへ切り替え
- 太陽光発電導入(奈良事業所 2026 年 2 月発電開始予定)
- 環境配慮した新製品の開発
- 高効率設備への更新、ガソリン車からハイブリッド車へ切り替え
- 省エネ/生産性改善活動

Scope1 + Scope2 推移



Scope3（上流）を含む推移

Unit t-CO ₂	2019	2020	2021	2022	2023	2024
Scope1	162	209	114	122	129	111
Scope2	3,586	3,620	1,976	47	44	28
Scope3(上流)	29,121	30,186	33,396	46,941	41,630	34,833
Total	32,870	34,014	35,486	47,110	41,804	34,972